

取手市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2026

1 目的

取手市耐震改修促進計画に定めた目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者等に対する意識啓発・制度周知、耐震改修事業者の技術力向上、市民への周知・普及等を図ることが重要である。

このため、取手市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、取り組みの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置づけ

アクションプログラムは、取手市耐震改修促進計画「第2章 建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための施策」に基づき策定する。

4 検証・公表

社会経済状況や関連計画の改定、アクションプログラムの進捗状況等に適切に対応するため、毎年度取組内容の検証、見直しを行う。アクションプログラムの取組に伴う実施・達成状況については公表する。

3 取組内容・目標・実績

	令和8年度取り組み内容		令和8年度目標
計 画	【財政的支援】 1 木造住宅耐震診断士を無料で派遣する 2 木造住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施する 【普及啓発等】 1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・対象住宅に啓発用のチラシを配布する 2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時に耐震改修を促す ・耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、ダイレクトメール等の方法により耐震改修を促す 3 改修事業者の技術力向上等 ・改修事業者の技術力向上に係る説明会等を実施する ・耐震改修事業者リストを作成して公表する 4 市民への周知普及 ・広報誌、ホームページ等を通じて耐震改修の必要性について周知する ・一般の住民を対象とした説明会、セミナー等を行う ・パンフレットやチラシを作成して配布する		耐震診断士派遣戸数 5戸 耐震改修費補助戸数 2戸
			前年度の実績
			令和7年度 耐震診断士派遣戸数 7戸 耐震改修費補助戸数 0戸
			課題及び改善策
			今後も耐震化の必要性及び補助制度等の普及啓発を図る必要がある。 説明会等を行い、耐震改修補助戸数の目標を達成できるよう取り組む。
自 己 評 価	前年度の実績		
	・対象住宅に啓発用のチラシを配布した。 ・耐震診断結果報告時に耐震改修を促した。 ・耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、ダイレクトメールにより耐震改修を促した。 ・茨城県の協力により、事業者向けの説明会を実施した。	・茨城県木造住宅耐震診断士名簿と耐震・リフォームアドバイザー名簿を公表した。 ・ホームページを通じて耐震改修の必要性について周知した。 ・一般住民を対象とした耐震補助・耐震改修に関する補助制度の説明会を開催した。	